

SHOEIスピリットをあなたに発信!

SHOEI®  
PREMIUM HELMETS

# SHOEI PRESS

Vol.01



## データと感性に裏づけされた エアロフォルムで、 300km/h域の風をも制する。

製品になるまでクレイモデルの試作はおよそ200。  
風洞実験などのテストも繰り返して生まれた  
エアロエッジスポイラー2。  
SHOEIだけのこだわりのストーリーを、  
圧倒的に進化した最新モデルX-TWELVEの開発陣が語った。

■常識に流されないこだわりが、エアロエッジスポイラーを生んだ。  
自動車が空カブームに沸いた、1980年代。流れるようなフォルムをヘルメットに取り入れたら…。そんな遊び心で描いたスケッチが、我々のスポイラー開発の原点です。当時、ヘルメットは丸いのが常識ですから、もちろんスポイラーという発想なんてあり得ません。でも我々には漠然とした確信

がありました。そこで、クレイモデルを作っては風洞実験室に持ち込んだり、海外のトップデザイナーに試作を依頼してみたり、こつこつと開発を続けていきました。90年代に入り、それまで風洞実験は社外の施設を借りていたのですが、いよいよ社内に風洞実験室が完成、開発のスピードは一気に早まりました。そしてレース専用デバイスの具体的な開発へと受け継がれ、実際のレースなどでさらに磨き上げられた成果が、最新モデルX-TWELVEや前身のX-Elevenのエアロエッジスポイラーを生んだのです。今から思えば、もし80年代、ヘルメットの常識にとらわれていたら、我々のスポイラーはなかったかもしれませんね。

■データと人の感性に磨かれてはじめて、自信のヘルメットができる。スポイラーの開発は、気の長い緻密な作業。ヘルメットのどこに、どんな形状のパーツをつけるかと理想的な空力になるか。当社の風洞実験室で、データと日々格闘しながらその答えを探していくわけです。デザインをおこし、計測データを反映させたクレイモデルを風洞でチェックして、またやり直して…。



X-TWELVEのクレイモデル

例えば今回のX-TWELVEでは、200ぐらいのクレイモデルを作りました。そしてプロタイプまでこぎつけたら、今度は人間の順番。プロのレーサーや我々自身の感性で、データでは見つけにくい、いろんな挙動の影響や微妙な違和感を修正していきます。SHOEIのプレミアムヘルメットは、こうした数値と人の実感による評価の積み重ねの先にあるのです。

■両サイドの風も操る、X-TWELVEのエアロエッジスポイラー2。

今回採用した、X-TWELVEの特徴的なエアロエッジスポイラー2は、前身のX-Elevenから大きく進化しています。後頭部から両サイドに優美に回り込むようなキャラクターラインを描くこのスポイラー形状は、もちろんデザイン性を優先したものではありません。ヘルメットの上面を後方へ抜けていく空気の流れだけでなく、側面の空気の流れもしっかりとコントロールします。ですから、高い直進安定性はもちろんですが、ブレーキングで身体を起こしたり、後方確認で上体を一瞬ひねるような時でも、安定した走りのフィーリングを実感して頂けると思います。

■サーキットと公道で発揮される、エアロエッジスポイラー2の威力。

ライダーが走行時に受ける空気抵抗というのは、速度の二乗に比例します。例えば高速道路を100km/hで走ると一般道を50km/hで走る場合の4倍。

300km/hの高速で競い合うサーキットともなると、プロのレーサーたちを襲う空気抵抗は実に36倍と圧倒的です。しかも彼らは、この高速走行からブレーキング時には体を起こしてカウルから身を乗り出すのですから、想像を絶します。そんなレーサー

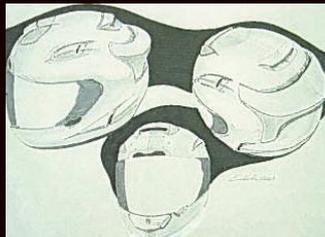


サーキットでの実証試験

たちが、首への負荷を抑えて、安定した姿勢を保ちやすいと評価してくれたのが、エアロエッジスポイラー2です。もちろん公道でも、高速道路をロングツーリングした時の肉体的、精神的な疲労感はかなり違うはずですし、長く走れば走るほど首への負担の差を体感して頂けると思います。エアロエッジスポイラー2は、いざとなれば300km/hの世界にも応え得るような進化した安全性と快適性を、ツーリングにもたらしつけてくれるのです。

■機能や安全性の追求とデザインへのこだわりは、必ず両立できる。

我々のヘルメット開発はいつも機能、つまり安全性や快適性の追求から始まります。一方で、優れたデザイン性へのこだわりも同じぐらい大切だと考



X-TWELVEのデザインスケッチ

えています。スタイリッシュでなければ、お客様がSHOEIのプレミアムヘルメットを持ち、走る喜びにつながらないと信じているからです。時に常識という壁があっても、あきらめずにヘルメットの次の理想を追い続ける。そして常に最高レベルの安全性と最新の機能性を、美しい姿で実現する。

SHOEIはこれからも、そんな独自の価値観を貫いた、時代をリードするプレミアムヘルメットづくりにこだわっていきます。ライダーのみならず、ぜひX-TWELVEでその最新の成果を実感してみてください。

SHOEI NEW LINE UP!

VFX-DT METAL MULISHA 3

メタル・マリィーシャ 3

2010年  
2月発売



TC-5

- VFX-DT METAL MULISHA 3製品仕様
- 価格：51,000円(税込み53,550円)
- 規格：JIS規格、SNELL規格(MFJ公認)
- サイズ：XS(53cm)、S(55cm)、M(57cm)、L(59cm)、XL(61cm)
- 構造：AIM+(Advanced Integrated Matrix Plus Multi-Fiber)強靱なガラス繊維と3次元形状とした有機繊維の複合積層構造を基に、高い弾性性能を持つ高性能有機繊維をプラス、軽量でありながらも剛性弾性に優れた高性能なシェル構造。
- 付属品：布袋、マッドガード、バイザー

X-TWELVE KALLIO

カリオ  
(ミカ・カリオ レプリカ)

2010年  
2月発売



TC-1



X-TWELVE VERMEULEN

バーミュールン  
(クリス・バーミュールン レプリカ)

2010年  
3月発売



TC-9



X-TWELVE MARTYR

マーター

2010年  
3月発売



TC-5

- X-TWELVE(グラフィックモデル)製品仕様  
(X-TWELVE KALLIO、X-TWELVE VERMEULEN、X-TWELVE MARTYR)
- 価格：65,000円(税込み68,250円)
- 規格：JIS規格、SNELL M 2010規格(MFJ公認)
- サイズ：S(55~56cm)、M(57~58cm)、L(59~60cm)、XL(61~62cm)
- 構造：AIM+(Advanced Integrated Matrix Plus Multi-Fiber)強靱なガラス繊維と3次元形状とした有機繊維の複合積層構造を基に、高い弾性性能を持つ高性能有機繊維をプラス、軽量でありながらも剛性弾性に優れた高性能なシェル構造。
- 付属品：布袋、プレスガード、チンカーテン、メンテナンスキット、ピンロックシート、No.11ステッカー